

年分 医療費控除の明細書【内訳書】

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

氏名

1 医療費通知に記載された事項

医療費通知（※）を添付する場合、右記の(1)～(3)を記入します。

※医療保険者等が発行する医療費の額等を通知する書類で、次の6項目が記載されたものを行います。（例：健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」）

①被保険者等の氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けた者、④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者等の名称

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
円	円	円

2 医療費（上記1以外）の明細

「領収書1枚」ごとではなく、「医療を受けた方」・「病院等」ごとにまとめて記入できます。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
		<input type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> その他の医療費	円	円
2の合計			円	円

医療費の合計	A	(㉗+㉘) 円	B	(㉙+㉚) 円
		0		0

3 控除額の計算

支払った医療費	(合計)	円	A
保険金などで補てんされる金額		円	B
差引金額 (A - B)	(マイナスのときは0円)	円	C
所得金額の合計額			D
$D \times 0.05$	(赤字のときは0円)	円	E
Eと10万円のいずれか少ない方の金額	(最高200万円、赤字のときは0円)	円	F
医療費控除額 (C - F)	(最高200万円、赤字のときは0円)	円	G

申告書の「2所得金額」の「㉙合計」欄の金額を転記します。

申告書の「4所得から差し引かれる金額」の「㉚医療費控除」欄に転記します。

この明細書は、申告書と一緒に提出してください。